

報告

PTA一日研修

2024年6月15日(土)

【静岡】創作工房での絵付け体験と

うなぎパイ工場見学・大満足バイキング

【参加者54名】



アイディア&親交たくさんの一日研修

大暮 久美子 さん(3年保護者)

今回初めてPTA一日研修に参加させていただきました。
最初に訪れたアクティ森は、緑に囲まれた自然豊かな場所です。空気がおおいしくても癒されました。ここではマグカップにクレヨンや筆で描いていく絵付け体験をしました。筆の入れ方や水加減で発色等が変わり、みなさんの作品のセンスに感動しながらも楽しく絵付けをする事ができました。ランチではバイキングを堪能し、うなぎパイ工場へ移動しました。実際にうなぎパイが出来るまでの工程を見る事ができ、興味深く見学できました。
今回一緒に参加された方と子供や学校の事を話したり、親交を深める事もでき、楽しく、有意義な研修でした。

想像以上に楽しかった一日研修

栗原 容子 さん(2年保護者)

PTAの一日研修に初めて参加しましたがイメージがとても変わりました。
研修当日の朝、集合場所でビンゴカードや詰め合わせの可愛いお菓子をいただき、そこです「皆さん一緒に楽しみましょう」という気持ちを感じて少し安心することができました。
出発したバスの中も賑やかな雰囲気、最初の体験場所であるアクティ森でのマグカップへの絵付け体験も、ホテルでビュッフェランチも、皆さん気さくに話してくださってとても嬉しかったです。
最後のうなぎパイの工場見学や帰りのバスも、リラックスして過ごすことができ楽しい一日になりました。また次回も参加したいです。ありがとうございました。

参加して良かった一日研修旅行

小野田 美渡 さん(1年保護者)

研修旅行は初めてだったので参加を迷っていましたが、役員さん達の強い勧めで参加を決めました。アクティ森でマグカップに絵付け体験、どんな絵にするかかなり考えましたが、段々と楽しくなり焼き上がりイメージしながら夢中で描いていました。レストランフィガロでのランチバイキングはとても美味しく時間ぎりぎりまでお腹いっぱい食べました。
最後にうなぎパイファクトリーで工場見学をしました。初めて見たので、生地から完成までの一連の流れがとても面白く時間を忘れて見入ってしまいました。ほとんどの方が初めましてでしたが、楽しくおしゃべりしたり写真を撮ったりとても楽しい研修旅行でした。

思った以上の一日研修

小林 真波 さん(1年保護者)

天候にも恵まれ浜松への一日研修に参加させていただきました。アクティ森では絵付け体験をしました。マグカップの湾曲に絵を描くのは思った以上に難しかったですが、その中で他の参加者の方と会話が弾み、いろいろ情報交換をすることができました。皆さん良い方ばかりで、その後も一日を共に過ごしました。ホテルのバイキングでは、豪華な料理がずらりと並び、うなぎパイファクトリーではお土産を買い写真を沢山撮りました。
今回の研修では役員の方々や先生方が気さくに話しかけてくださり、場を盛り上げてくれました。そのおかげでとても充実した一日を過ごすことができました。本当にありがとうございます。

Information

これからのイベント&お知らせ

土曜講座

開催日/6月15日(土)、7月13日(土)、
10月19日(土)、3月1日(土)
(合計4回)

安城学園高校学園祭

開催日/9月27日(金)・28日(土)

11月PTA一日研修

開催日/11月16日(土)



PTA一日研修



PTA総会・役員会



部活動応援



人生楽しんだもん勝ち



PTA会長

松田 恵

令和6年度PTA会長を務めさせていただきます松田恵と申します。

PTA総会でも申し上げましたように、私たちPTAは生徒の皆さんが安心して、有意義で楽しい学校生活を送れるようにお手伝いをする事を目指しております。また、"Pa"と"Ta"のしく"A"かるいをスローガンとして活動しております。

さらに、安城学園高校のスローガンである「本気で挑戦、全力で応援」のもと、多くの頼もしい先生方が生徒のやる気を応援してくださっています。その先生方と子どもをつなぐのは、私たち保護者の役割ではないでしょうか。子どもたちと共に、保護者である私たちも日々の出来事や出会いに感謝し、楽しいことをたくさん見つけましょう。人生は楽しんだもん勝ちです。1年間、どうぞよろしくお願い致します。



クラブ応援 保護者の取り組み

多くの皆さんが笑顔で大活躍中！

PTA

活動レポート！

保護者の皆さんの出会いと活躍の場として、多彩な行事を設けています。
生徒たちと、学校と、そして保護者同士の交流を
深めながら、多くの経験を共有しましょう。

ダンス部



輝けダンス部！

杉田 美江さん(3年保護者)

ダンス部に入学した時は、部員それぞれがバラバラのスキルと経験値だったと思います。しかしチームメイトと一緒に練習を重ね、励まし合い支え合っていくことで団結力が生まれ、チーム全体のスキルアップと息の合ったハイレベルなダンスに繋がっていくのだと思います。ダンスは表現力の芸術であり、心と体をフルに使うスポーツです。舞台上での一瞬一瞬が全力で取り組んできた証であり輝かしい成果です。たくさんの汗と涙を流しながらも笑顔でステージに立つ姿が皆さんの真の力を物語っています。これからも挑戦を続け、自分達の限界を超えていくことで、さらなる高みへと羽ばたいていけることでしょ。皆さんの努力と情熱を私達保護者は全力でサポートし応援していきますので、先生方、これからも熱いご指導よろしくお願い致します。

バドミントン部

感謝！感謝！感謝！

西村 緩子さん(2年保護者)



毎日の朝トレ、週5の体育館練習等、定期テストもいとわず日々練習に励んでいます。家族より長い時間を過ごす部員は、男女問わず仲が良く、お互いを高めあう、とてもよい雰囲気です。試合の時には、全力で応援し、プラスαのチカラとなっています。そのおかげもあり、今年はバドミントン部初の好成績を残せました。辛い練習が嬉しい結果に変わる事を実感できた瞬間だったと思います。そしてそれらを支えてくださったのは間違いなく先生、コーチ、バスの運転手さん等です。心から感謝しています。
子どもたちには、常に周りの方々の支えがあることを忘れずに、感謝の気持ちをもって、悔いのない日々を過ごして欲しいです。保護者は子ども達に感謝です。応援させてくれてありがとう！頑張る姿を見せてくれてありがとう！感謝！

女子バスケットボール部



先輩を超え頂点を！

佐藤 均さん(3年保護者)

昨年ウィンターカップに出場した先輩たちを超え、「頂点」を目指し日々の厳しい練習に取り組んでいます。ご指導くださっている先生、指導者、手厚くサポートしていただいている学校への感謝の気持ちを忘れずに、期待してくださる方へ恩返しができるよう「頂点」を目指して日々努力し続けて欲しいと願っています。チームワークを大切に、選手・スタッフ・保護者が「ワンチーム」となって、良い結果に結びつけていきたいと思っています。保護者一同全力で応援、サポートしていきます。がんばれ、安城学園女子バスケットボール部！

卓球部



最後までやりきること

北川 直美さん(3年保護者)

安城学園で卓球がやりたいと希望であふれていた入学当時。練習量は中学生の頃とは比べものにならないほど多くへとへとで帰宅することも多々ありましたが、とても充実しているようでした。しかしスポーツをするということは勝ち負けがあり、技術の差や精神面の弱さなど悩むことも多いものです。また人が集まれば人間関係も複雑になり、その中でうまく過ごしていくことも大切なスキルだと思います。
部活動での3年間は人生のほんの一部に過ぎませんが最後までやり切ったということが財産であり、これから自信に繋がるのではないかと思います。みんな本当に最後までよく頑張ったと思います。

男子バスケットボール部



背水の陣

神谷 裕子さん(3年保護者)

新人戦では愛知県6位という悔しい結果に終わり、そこからチーム全員で何が足りなかったか考え練習やトレーニングに励みました。その結果、インターハイ出場は叶いませでしたが、前年度同様、愛知県3位という結果を残す事が出来ました。選手達は部の横断幕にもある「挑戦」する姿を試合を通して見せてくれました。負けた経験に次に生かすという事を体験したからこそ、一層の喜びを感じたのではないのでしょうか。
これから夏が始まり、暑くなっていますが、男子バスケ部はその暑さを超える熱量で、先生方、コーチ、OB、保護者への感謝を胸に次の全国大会出場にかけて、ウィンターカップ予選に望んでくれることでしょう。

弦楽部



旋律の波に夢を乗せて 全国のうねりへ

上村 礼子さん(3年保護者)

弦楽部は、東北演奏会、全国大会、安城交響楽団との第九演奏、定期大会と大きな活動も多く、多忙な子ども達ですが、華やかな舞台の裏では日々パート毎にわかれてワンプレーズを納得いくまでひたすら練習しています。
子どもたちが粘り強く頑張れるのも顧問の先生、コーチの先生方が日頃から熱心できめ細やかなご指導があつてこそ、仲間と共に弾く

楽しさと自信を持つことが出来、弦楽の上達だけでなく、精神的な成長も著しいものがあります。私達父母は、安城学園弦楽部の一番のファン。
頑張る子どもたちを見守りながら、「弦楽」を子ども達と一緒に楽しみます。

吹奏楽部

こころを一つに

三好 寛子さん(3年保護者)

コロナ禍の状況が明けてこれまでより行事が増え、大会の演奏・演技を仕上げつつも依頼演奏や合同演奏会など多様な本番に取り組む忙しいスケジュールの1年が始まりました。中学生の間に演奏を披露する機会が少なかった世代が半数以上ですが、顧問・コーチの先生方の熱心なご指導のもと子供達も精一杯練習に取り組んでいます。
新しく加わった1年生の音が2・3年生の音に溶け込み、いきいきとした安学サウンドになっていくのが楽しみです。一途に音楽と向かい合い練習に取り組んだ先に、目標としている全国大会W金賞が勝ち取れると信じています。私たち保護者も子供達が部活に集中できるように全力でサポートし応援していきます。



みんなで目指したインターハイ！

磯貝 剛成さん(3年保護者)

最後のインターハイ予選、西三河、愛知県大会、東海大会、全てアツい闘いでした。全てはインターハイのために！仲間たちとこの日にかけてきた子どもたちの表情は家でみる表情とは全く違ったものでした。陸上は個人競技ですが、試合を見にいくと応援もすごく、安城学園チーム、みんな一丸となってインターハイを目指しているのがわかります。安城学園の子が活躍すると嬉しいですし、リレーの時などは思わず一人一人の名前を叫んで応援してしまいました。
嬉しい気持ちも悔しい気持ちも子どもたちと共有できたことが私たちにとってかけがえのない思い出になりました。みんなで目指したインターハイ、きっと子どもたちにとって一生の宝物になったと思います。

陸上競技部

